

評価基準

(1) 審査者評価項目 (80点満点)

評価項目			評価の着目点及び評価方法	審査者1人当たりの評価点
提案書	基本事項		本業務の全体像をよく理解しており、提案内容が分かりやすくまとめられ、理解しやすいものとなっているか。	
	提案書	システムの有効性	機能が、分かりやすく提示されており、有効性が認められるか。	
		システムの機能性	仕様書、機能要件書の記載事項を十分に満たし、導入後、業務に支障が出ないようなシステムが提案されているか。	
		データ移行	データ移行を円滑に行うことができるか。	
プレゼンテーション	説明		本業務の全体像をよく理解した上で、要点をまとめて分かりやすく説明したものになっているか。説明者の発声は聞き取りやすいものだったか。	
	意欲		本業務に対する意欲が、感じられるか。	
	協働性		発注者の立場に沿い協働して本業務を遂行できる姿勢がうかがえるか。	
	質疑応答		質問の意図を正しく理解し、分かりやすく、適切な長さで回答しているか。 ※本項目は、デモンストレーションにおける質疑応答も含めて評価を行う。	
デモンストレーション	システム関係	全般事項	メニュー選択、入力画面、画面構成及び帳票等が分かりやすいか。	
		操作性①	入力から印刷までの一連の処理が、スムーズに行えるようになっているか。	
		操作性②	企業会計独特の帳票処理においても、官公庁会計との違和感をあまり覚えることなく行えるようになっているか。あるいは、企業会計に関するある程度の経理知識を得れば、円滑に行えることが想定できるようなシステムになっているか。	
		機能性①	入力画面において、入力必須項目が赤色表示されていたり、エラー入力した場合にポップアップ表示がされるなどの、入力ミス防止のサポート機能が備わっており、該当箇所が分かりやすく表示され、次のアクションを把握しやすい仕組みになっているか。	
		機能性②	過去の類似起票を参照起票として呼び出し、それを転用することができるなどの利便性が備わっており、簡単な操作で効率的に作業が行えるようになっているか。	
		機能性③	実地操作中にフリーズ等のバグが発生することなく、円滑に操作が行えたか。	
		利便性	日付入力におけるカレンダー表示や各種検索などの便利機能が備わっており、表示や検索窓、ボタンなどの配置場所が分かりやすく、必要なアクションが感覚的に分かりやすいなど利便性の向上が期待できるか。	
	操作説明		操作説明は、分かりやすいものであったか。	

※評価点は次のとおりとする。

優れている＝5点 やや優れている＝4点 普通（通常想定される程度）＝3点 やや劣る＝2点 劣る＝1点

(2) 一括評価項目

評価項目			評価方法	点数
見積書	見積金額	システム導入	(提案者中の最低価格／提案者価格) × 15点 ※1点未満の端数切り捨て	
		システム運用保守	(提案者中の最低価格／提案者価格) × 15点 ※1点未満の端数切り捨て	
実績	導入実績		他のポートレース事業を実施する地方公営企業への導入実績を、1番有する者に30点を、2番目に有するに15点を付与し、3位以下は無点とする。	

(3) 候補者の選出方法

審査者8名それぞれが(1) 審査者評価項目について評価点を採点し、審査者全員の評価点を合計した点数に、(2) 一括評価項目の各項目に応じた点数を加算した点数（以下「総合点」という。）が最も高い者を候補者とする。

※評価点全体（満点）は 80点×8名+15点+15点+30点＝700点

総合点が同一の者が複数いた場合には、「(1) 審査者評価項目ーデモンストレーションーシステム関係」の項目の評価点の合計が高い者を候補者として選定する。